

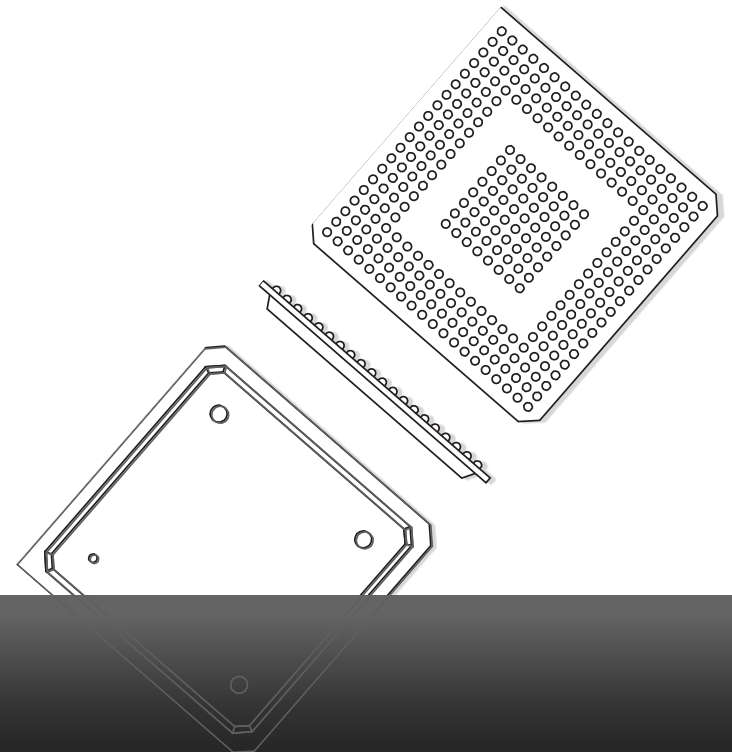
証券コード6730

株式会社アクセル

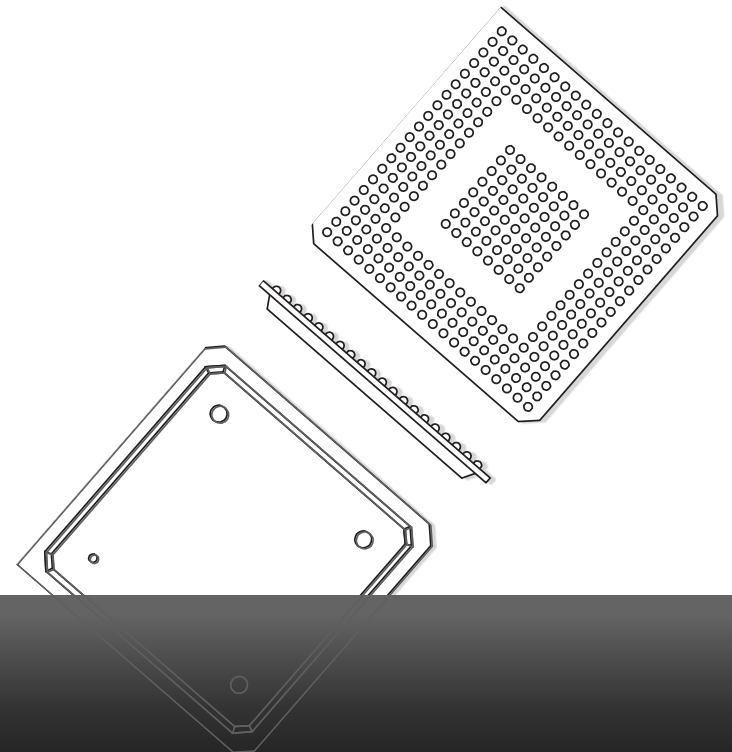
2018年3月期（第23期）第3四半期

決算説明資料

2018年1月29日



# 1. 2018年3月期第3四半期の業績



## 主力市場（パチンコ・パチスロ機市場）の動向

- 2018年3月期のパチンコ・パチスロ機の販売台数は、210万台（前期236万台）と想定し業績予想を計画
  - 第3四半期までは概ね想定通りの厳しい市場環境で推移
- 2018年2月に依存症対策を目的とした「風適法施行規則等」の改正が予定
  - 長期的：遊技人口の回復が期待
  - 短期的：先行きの不透明さから遊技ホールの新台購入意欲が低迷
  - 当面は不透明な市場環境が継続

## トピックス

- 投資有価証券評価損（138百万円）が発生（第3四半期に計上）
- 投資有価証券売却益（99百万円）が発生（第4四半期に計上予定）
- 通期業績予想の修正を実施（詳細は7から8ページ）

売上高	9,900百万円	→	8,500百万円
営業利益	20百万円	→	90百万円
経常利益	20百万円	→	90百万円
当期純利益	45百万円	→	30百万円

### ■ 売上高の減収要因：

主にパチンコ・パチスロ機向けグラフィックスLSIの販売減少  
（リユース増加、顧客の需要動向）

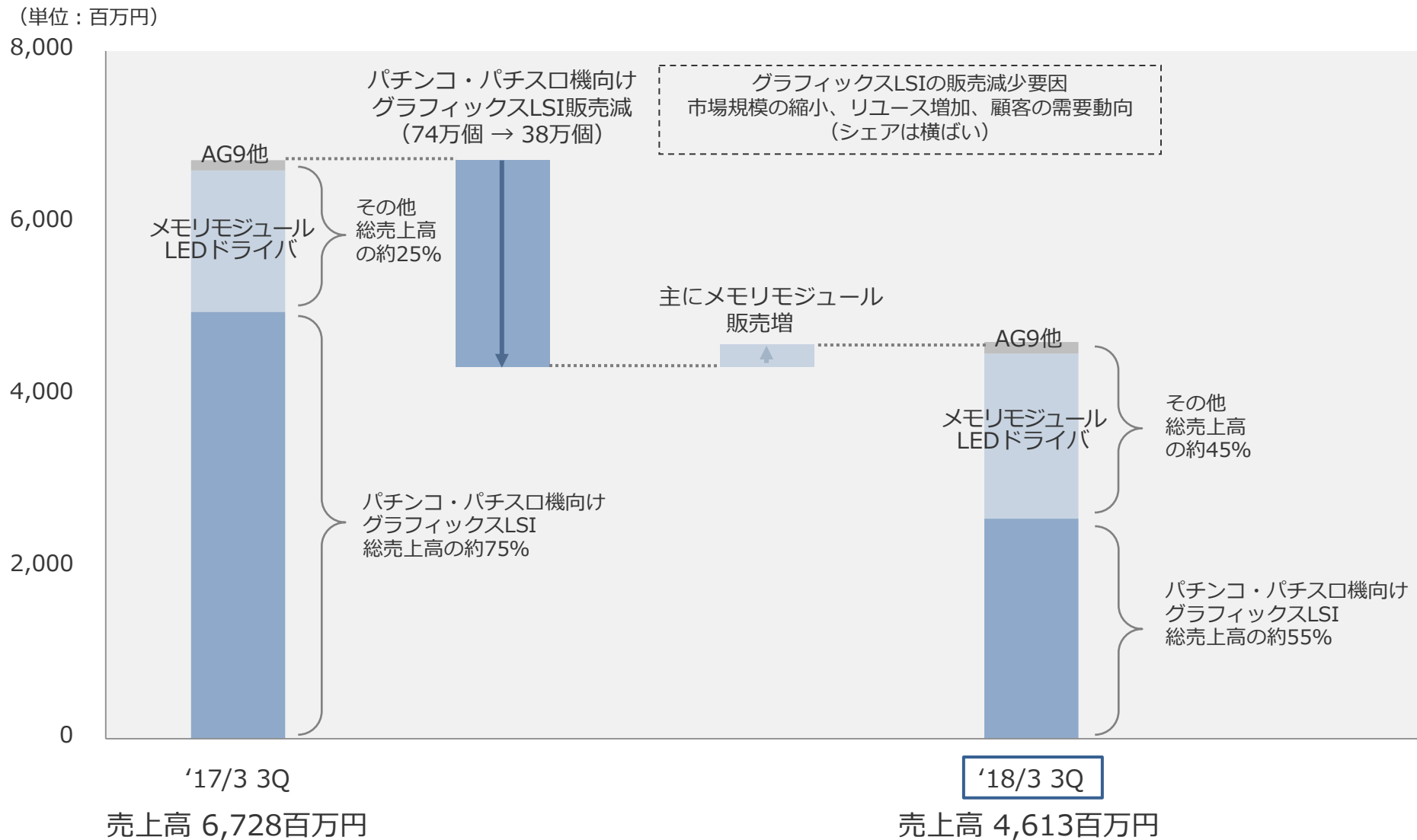
### ■ 営業利益・経常利益の増収要因

販管費の減少（全般的な経費削減・研究開発費の支出時期の見直し）

(単位：百万円)

	'17/3 3Q実績	売上比	'18/3 3Q実績	売上比	増減額	増減率
売上高	6,728	100%	4,613	100%	△2,115	△31%
売上原価	3,722	55%	2,733	59%	△989	△27%
売上総利益	3,005	45%	1,880	41%	△1,125	△37%
販管費 (研究開発費)	2,646 (1,916)	39% (28%)	2,326 (1,666)	50% (36%)	△320 (△249)	△12% (△13%)
営業利益 (△損失)	359	5%	△446	△10%	△805	—
経常利益 (△損失)	392	6%	△432	△9%	△824	—
四半期純利益 (△損失)	243	4%	△145	△3%	△388	—

売上高 4,613百万円（前年同期比 2,115百万円減）



(単位：百万円)

	'17/3末	構成比	'18/3 3Q末	構成比
流動資産	10,508	87%	10,461	89%
現金・預金	8,738	73%	7,243	61%
売掛金	178	1%	756	6%
商品及び製品	1,443	12%	1,307	11%
その他	147	1%	1,153	10%
固定資産	1,520	13%	1,336	11%
資産合計	12,029	100%	11,798	100%
流動負債	536	4%	517	4%
固定負債	34	0%	35	0%
負債合計	571	5%	552	5%
純資産合計	11,457	95%	11,245	95%
負債・純資産合計	12,029	100%	11,798	100%

次世代製品の開発にかかる前渡金  
(607百万円)を計上

流動負債	'17/3末	'18/3 3Q末
買掛金	284	385
その他	252	132

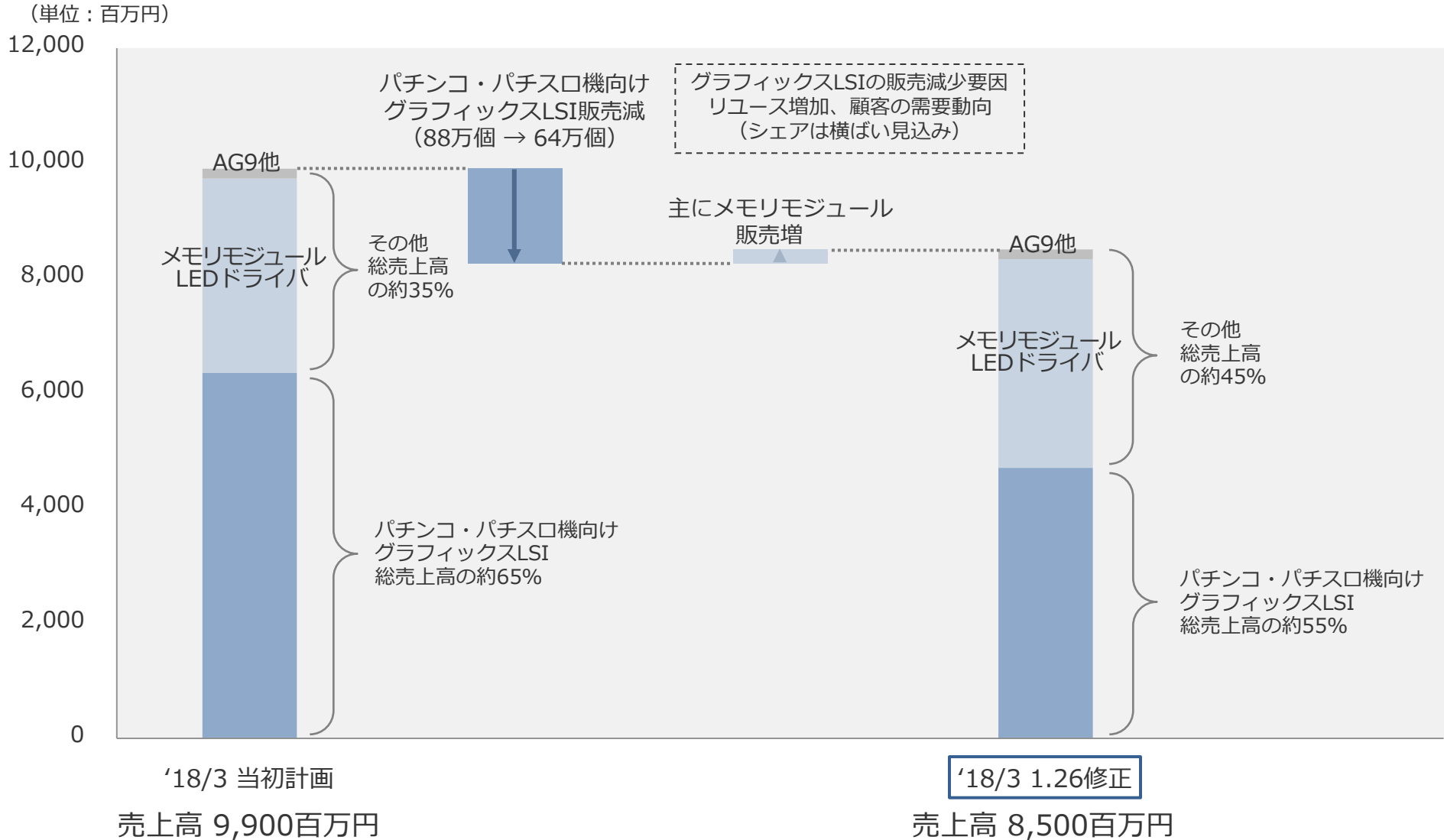
（単位：百万円）

	'18/3 当初計画	売上比	'18/3 1.26修正	売上比	増減額	増減率
売上高	9,900	100%	8,500	100%	△1,400	△14%
売上原価	6,000	61%	5,400	64%	△600	△10%
売上総利益	3,900	39%	3,100	36%	△800	△21%
販管費 (研究開発費)	3,880 (3,000)	39% (30%)	3,010 (2,150)	35% (25%)	△870 (△850)	△22% (△28%)
営業利益	20	0%	90	1%	70	—
経常利益	20	0%	90	1%	70	—
当期純利益	45	0%	30	0%	△15	△33%

売上高の変動要因 次ページ参照

販管費の変動要因 全般的な経費削減、研究開発費（試作開発費）の支出時期の見直し

売上高 8,500百万円（当初計画比 1,400百万円減）



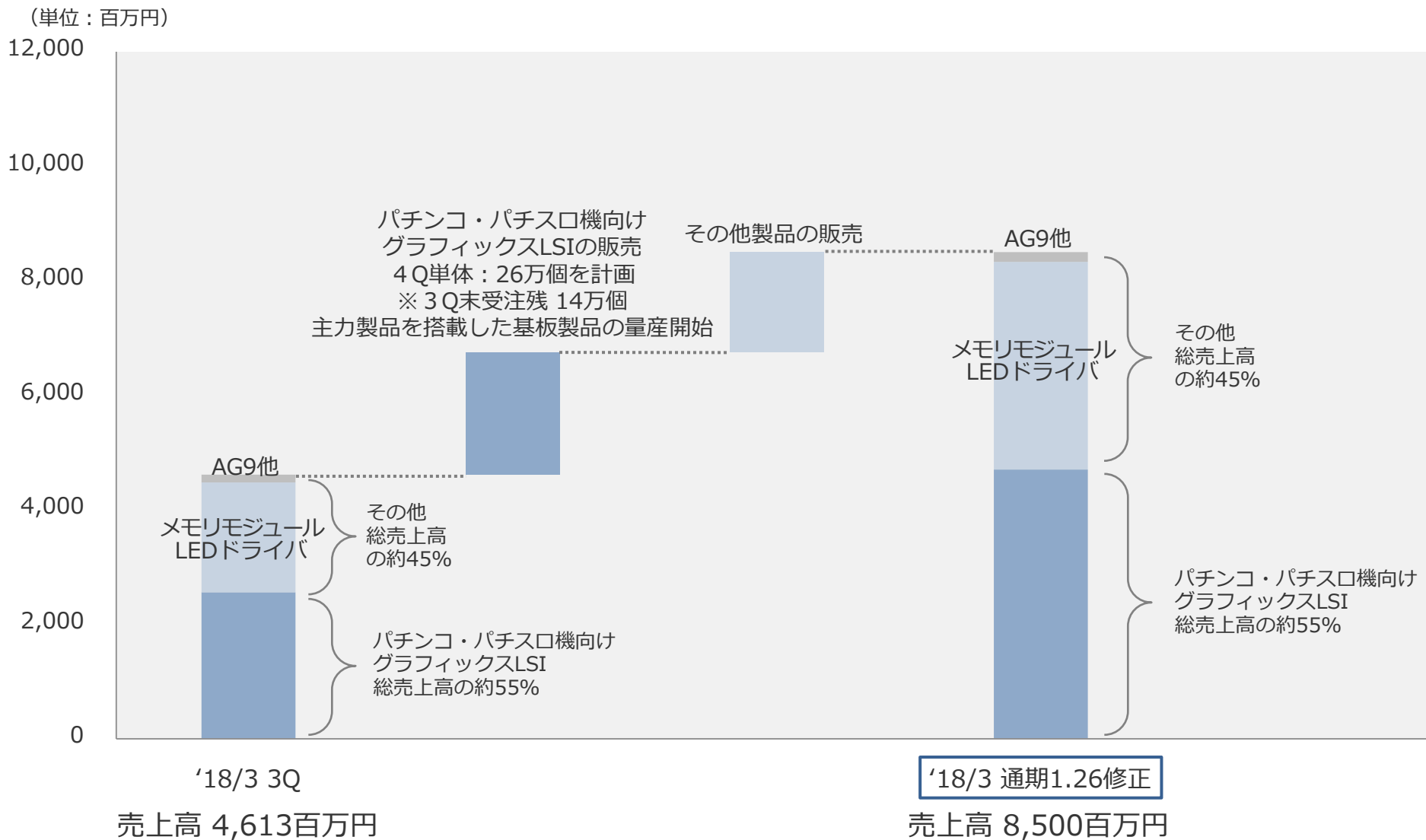


(単位：百万円)

	'18/3 3Q 実績	売上比	'18/3 通期 1.26修正	売上比	下期 必要額	進捗率
売上高	4,613	100%	8,500	100%	3,886	54%
売上原価	2,733	59%	5,400	64%	2,666	51%
売上総利益	1,880	41%	3,100	36%	1,219	61%
販管費 (研究開発費)	2,326 (1,666)	50% (36%)	3,010 (2,150)	35% (25%)	683 (483)	77% (78%)
営業利益(△損失)	△446	△10%	90	1%	536	—
経常利益(△損失)	△432	△9%	90	1%	522	—
純利益(△損失)	△145	△3%	30	0%	175	—

受注残：2,132百万円

通期売上高計画 8,500百万円（4Q売上高計画 3,886百万円）



(単位：百万円)

	1 Q実績	売上比	2 Q実績	売上比	3Q実績	売上比
売上高	1,434	100%	1,953	100%	1,225	100%
売上原価	829	58%	1,205	62%	697	57%
売上総利益	604	42%	747	38%	527	43%
販管費 (研究開発費)	921 (705)	64% (49%)	726 (505)	37% (26%)	678 (455)	55% (37%)
営業利益 (△損失)	△316	△22%	20	1%	△150	△12%
経常利益 (△損失)	△311	△22%	22	1%	△143	△12%
四半期純利益 (△損失)	△136	△10%	12	1%	△21	△2%
受注高	2,109	—	2,456	—	1,016	—

AXIPとしてソフトウェアIP、ミドルウェア製品の販売を開始



アクセルが提供するソフトウェアIP、ミドルウェアの総称

■現在のラインアップ

動画圧縮

H2MD

2015.2販売

H2MD for UNITY

2016.6販売

音声圧縮



2017.4販売

■今後拡充予定

超解像・画像拡大

(年度内販売予定)

セキュリティ

(2018年以降販売予定)

今後機能・ラインアップを拡充し、多機能パッケージとして利用ライセンスを販売予定。

AXIPの実用性担保、アプリユーザー目線の知見を獲得するため、AXIPデモアプリ「夢幻のラビリズ」を開発・配信



8月1日正式リリース  
累計10万ダウンロードを突破

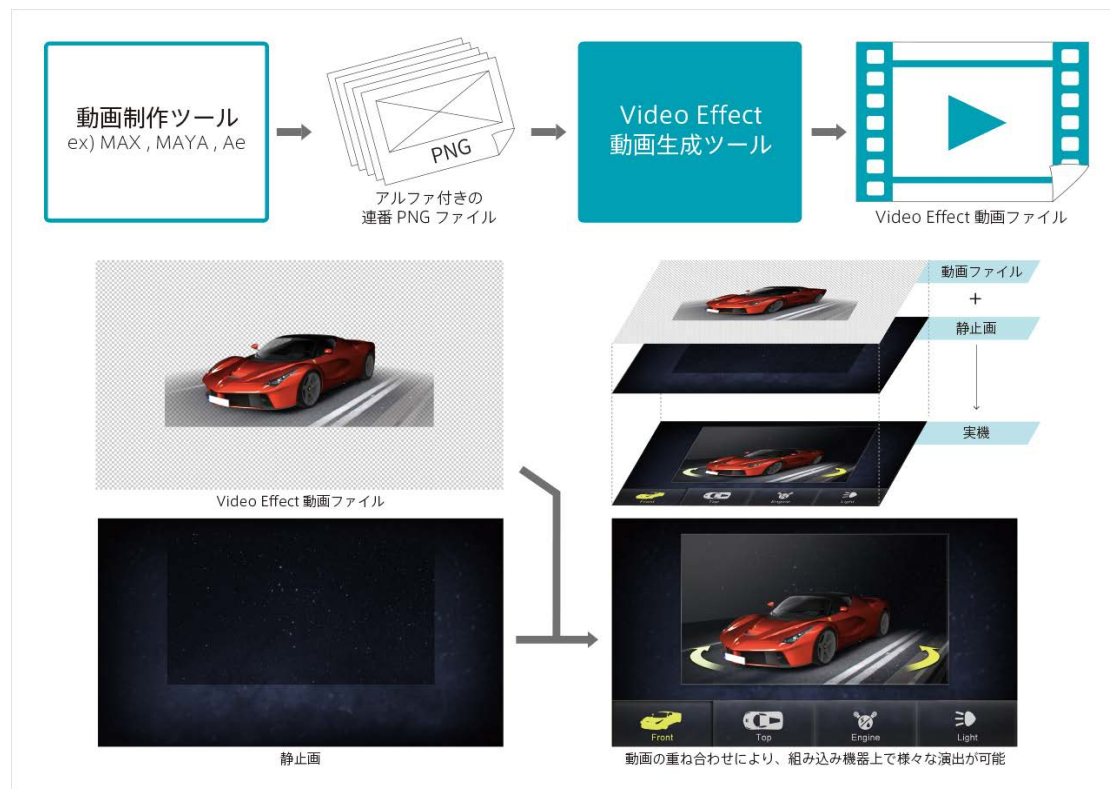
車載機器等のソフトウェア開発に強みを持つエスディーテック社に追加出資

組み込み機器向けにムービーコーデックを技術供与

大手メーカーのカラオケ選曲端末の告知サービスに採用（JOYSOUND直営店）

自動車メーカー向けにも採用検討（評価用ライセンスを付与）

当社が技術供与したエスディーテック社のビデオコーデック



商号 : エスディーテック株式会社  
 代表者 : 代表取締役社長 川端 一生  
 所在地 : 東京都港区港南 2-11-19

※エスディーテック社WEBサイトより引用

NEDO公募事業の受託・株式会社ティアフォーとの共同研究

- NEDOの公募事業「IoT 推進のための横断技術開発プロジェクト」の研究テーマ「ドメイン特化型 IoT プラットフォームの研究開発」に 東京大学・大阪大学・イーソル株式会社と共同参画
- アクセルの主な担当：ドメイン特化型ヘテロジニアス SoC の研究開発
- 想定市場（次世代モビリティ・監視・ロボット・ドローン・介護・農業等）
- 東京大学 加藤真平准教授 が CTO を務めるティアフォー社（最先端の自動運転システム技術の開発）※1 と自動運転関連のハードウェア開発で協業 ※2

■ 今回のプロジェクト

ドメイン特化型 IoT プラットホームの研究開発

東京大学（加藤研究室）

大阪大学（潮研究室）

イーソル株式会社

株式会社アクセル

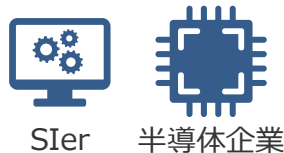
株式会社ティアフォー

※2

※1

■ 将来的な展望

量産・実用化



SIer

半導体企業

応用製品化



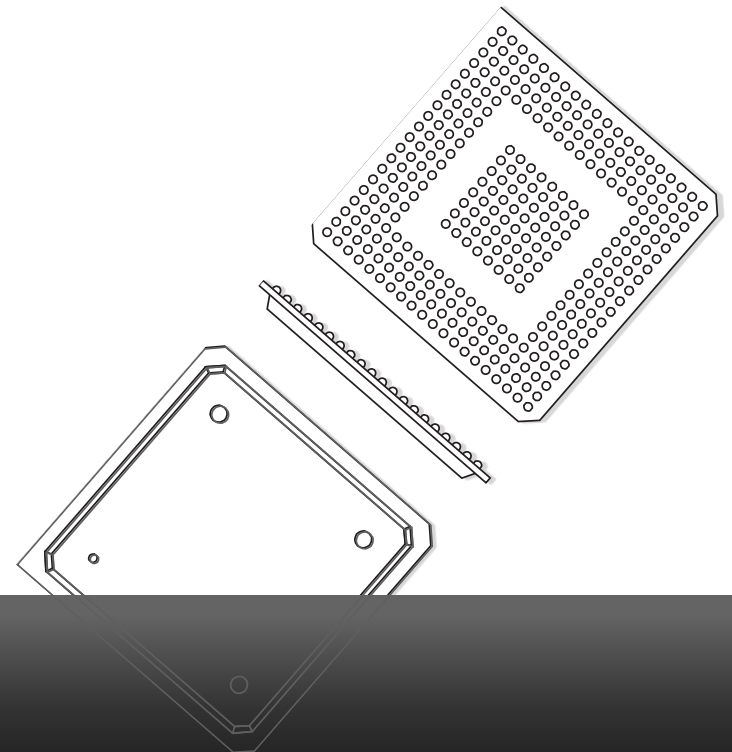
機械メーカー  
製品メーカー

应用分野

IoTによる安心・安全・便利な生活  
空間づくりに貢献

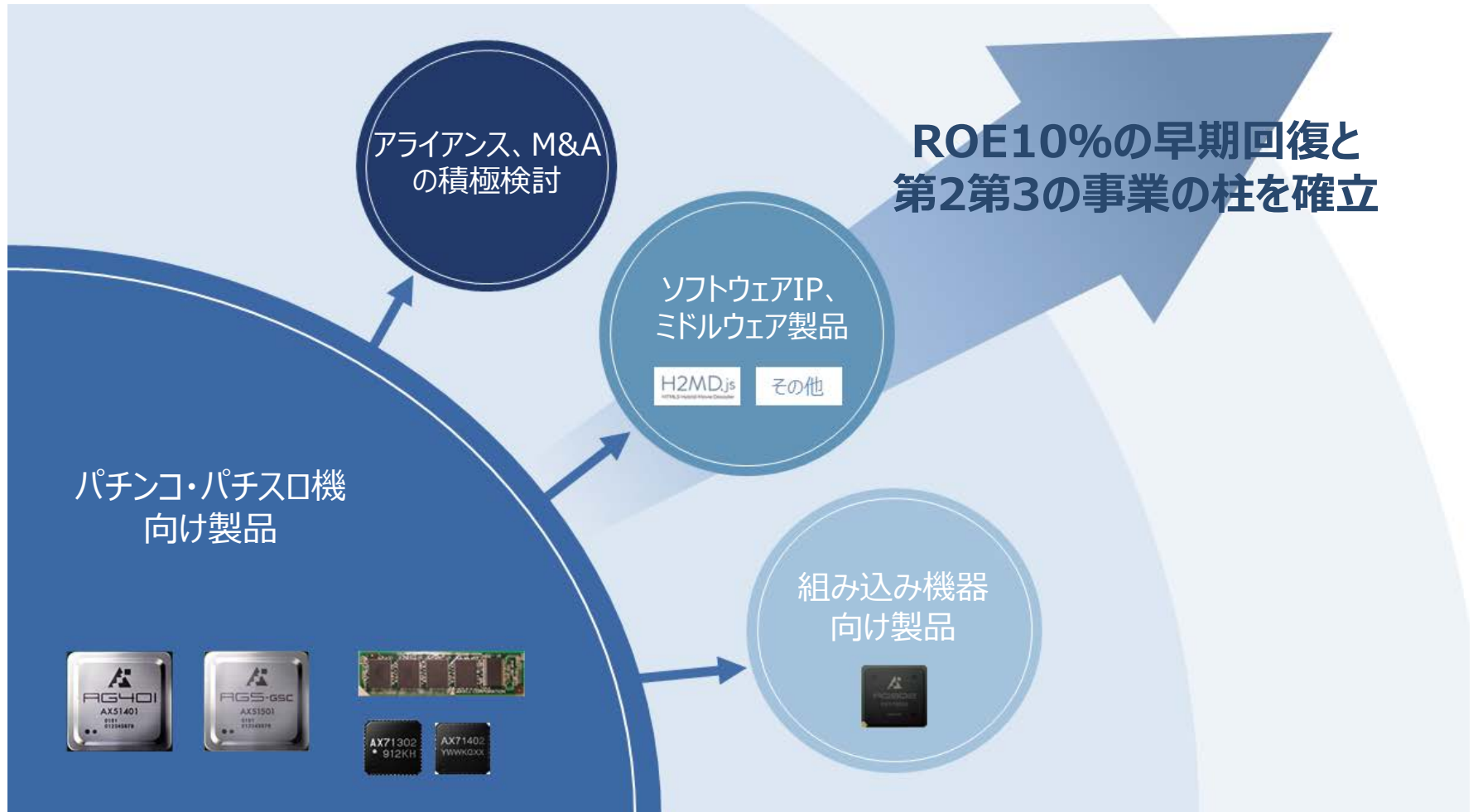


## 2. 補足資料（2017年4月25日開催 決算説明会資料より抜粋）



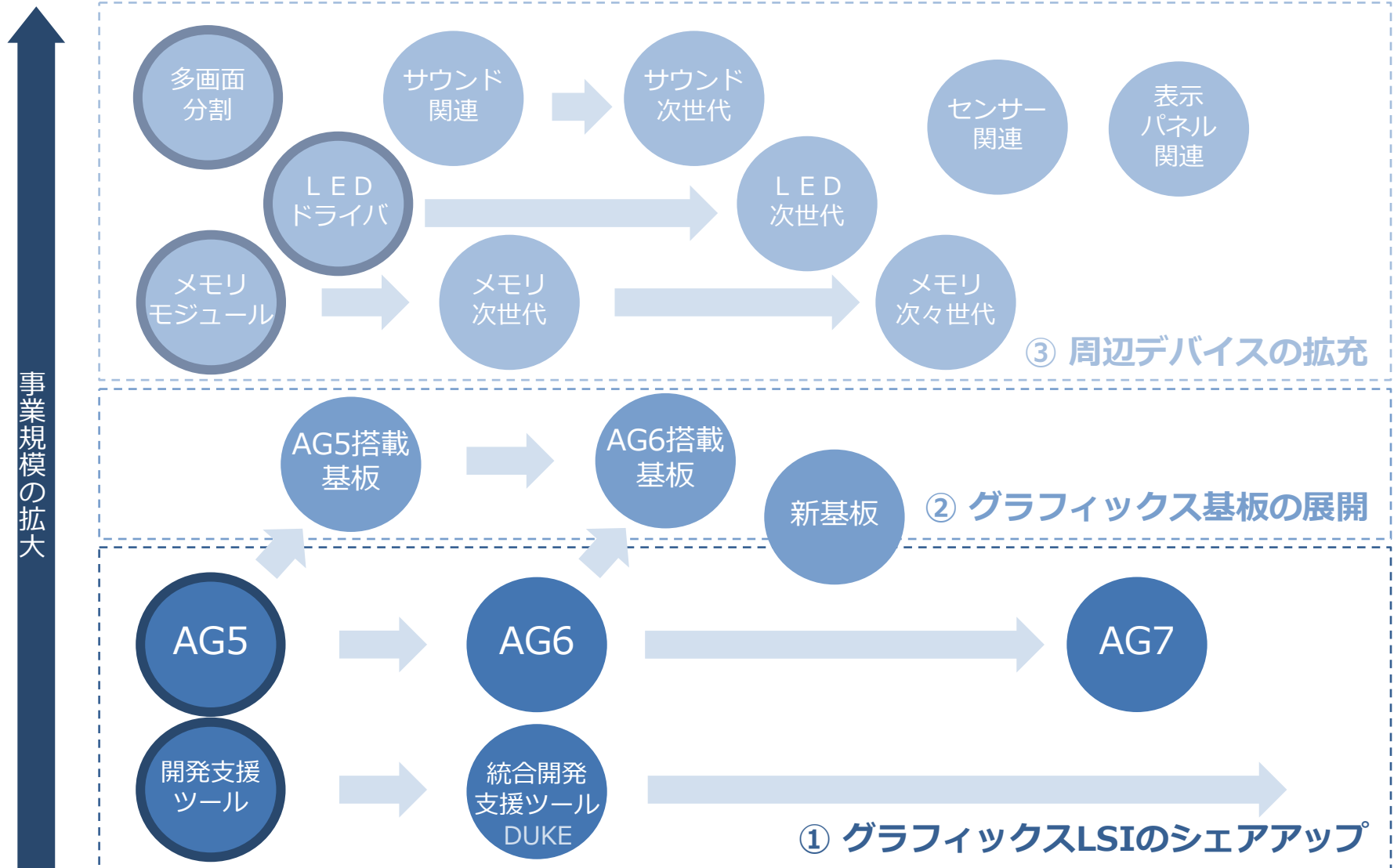
パチンコ・パチスロ機製品での事業規模拡大とその他市場への展開で持続可能な成長を目指す  
ROE10% の早期回復を目指す

今後の事業の方向性と経営指標





LSIビジネスからシステム製品を中心とした  
ソリューションベンダーへの転換で事業規模を拡大



着実な営業活動を継続 AG903で **産業用途拡大** を模索  
組み込み機器向けでのアライアンスを推進し、採用拡大を加速

AG901      AG902



2003年～      2005年～

AG10



2009年～

FA 計測機器 医療機器  
建機のバックモニタ、改札機等

AG903



2016年～

AG9シリーズの最新製品  
機能強化  
標準技術の採用

医療器、製造設備、  
車両設備、計測器、  
アミューズメントホール等

■ AG903パートナー



IARシステムズ



アイ・エル・シー



京都マイクロコンピュータ



ダイナコムウェア



イー・フォース

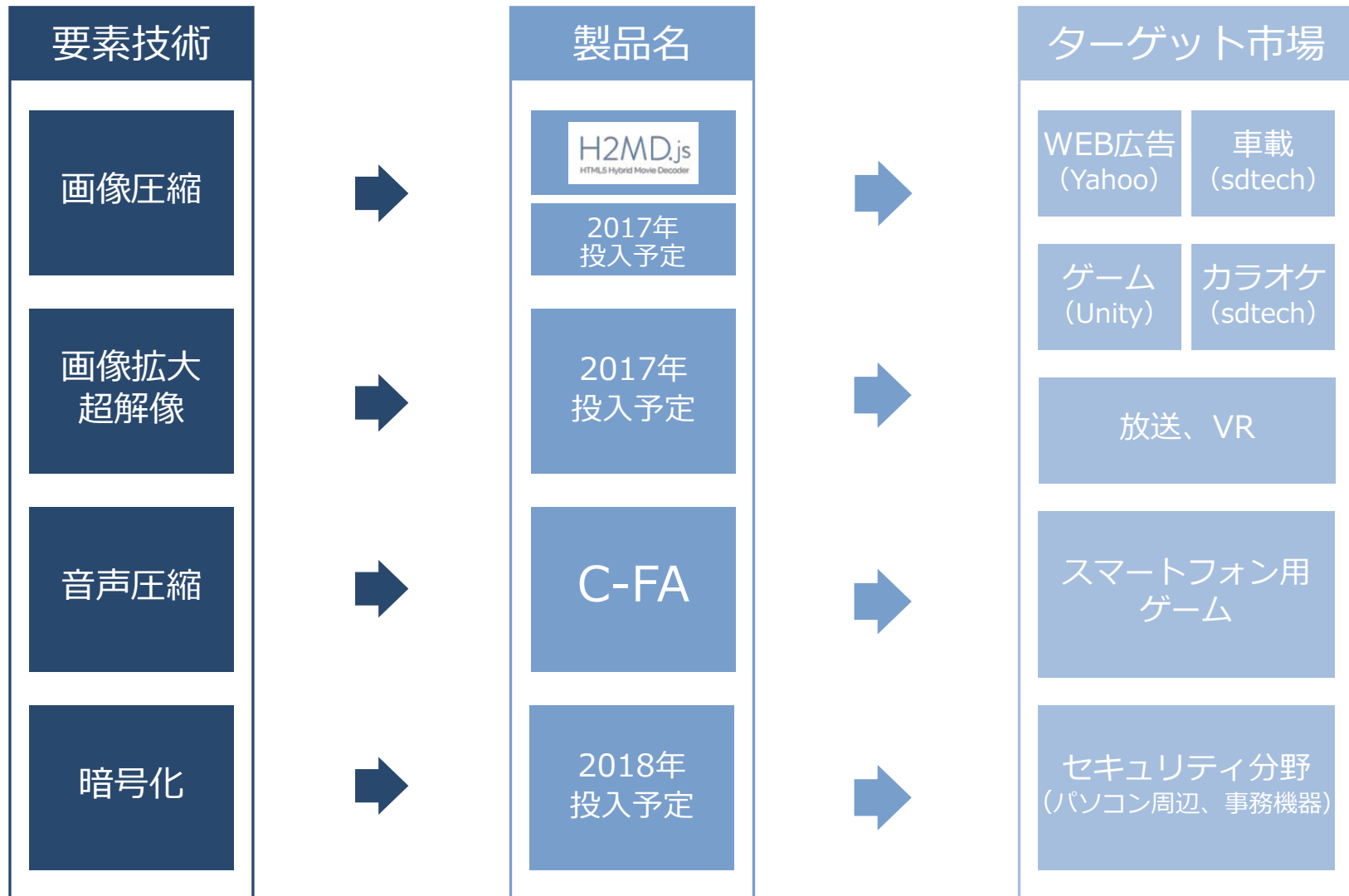


SCREEN  
グラフィックソリューションズ

新たな用途の拡大

※京都マイクロコンピュータと協業を発表（詳細は4月18日のプレス参照）

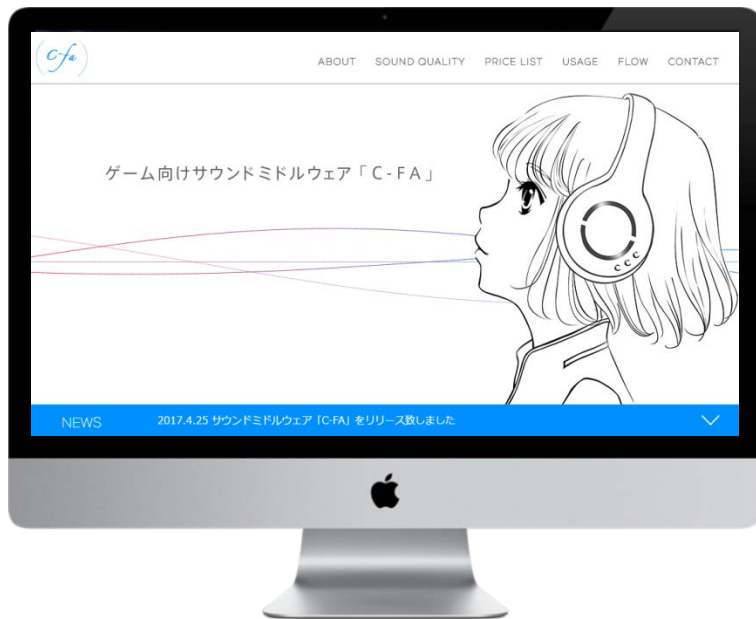
これまで培ってきた要素技術をソフトウェアIP、ミドルウェア製品向けにカスタムして販売  
 今後は **ラインナップの充実** を図り市場への浸透を加速



## H2MDに続く製品としてゲーム向けサウンドミドルウェア C-FAを市場投入 ミドルウェア製品の特長を生かしたゲームアプリ「夢幻のラビリズ」を配信予定

### サウンドミドルウェア「C-FA」

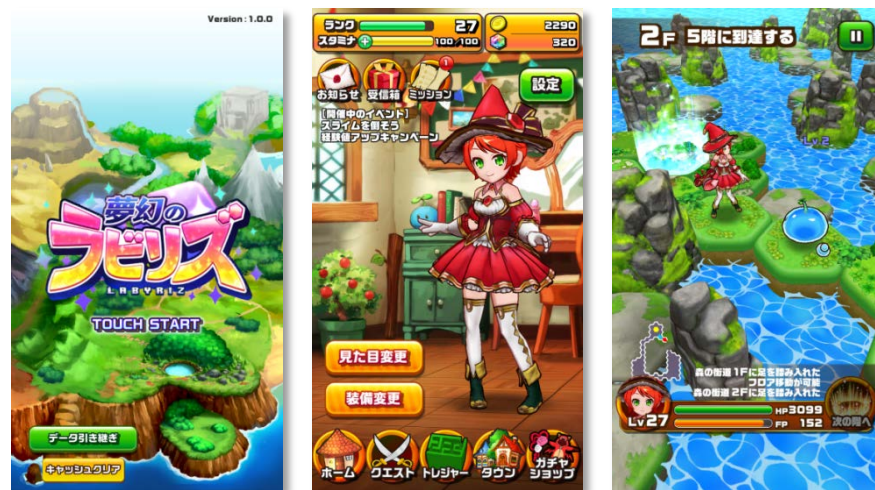
- 汎用的な音声コーデックと同等の音質を半分程度のCPU負荷で実現
- マルチプラットフォームで再生可能
- なめらかなループ再生
- 低遅延再生



C-FA 製品Webサイト <https://c-fa.jp/>

### C-FAデモアプリ「夢幻のラビリズ」

- C-FA、H2MDを利用したゲームアプリ
- 利用顧客及びアプリユーザ目線の知見を獲得
- ミドルウェア製品の実用性を担保
- パブリッシング事業の可能性の検討



ゲーム画面（開発中につきイメージ）  
ゲームは基本無料（アプリ内課金あり）

※C-FA、ゲームアプリについては4月25日のプレス参照

アクセルのソフトウェアIP、ミドルウェア製品を **AXIP** と総称し新たに提供開始  
AXIPの 知名度向上と浸透 を目指す

# AX IP

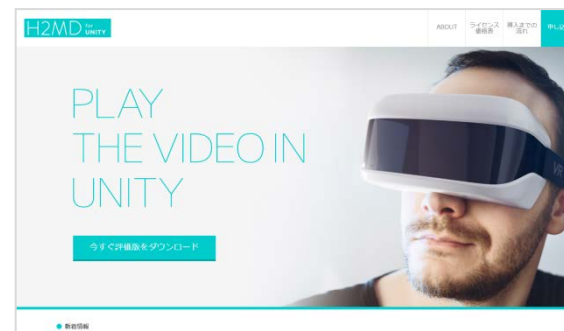


<https://ax-ip.com/>

## AXIPの現在のラインナップ

- アルファ対応ムービーミドルウェア「H2MD / H2MD for Unity」

H2MD  
H2MD for UNITY



<https://h2md.axell-embedded.com/unity/>

- ゲーム向けサウンドミドルウェア「C-FA」

(c-fa)



<https://c-fa.jp/>

※AXIPについては4月25日のプレス参照

アライアンス、M & Aの積極的な検討等で **新分野の確立** を加速

## エスディーテック株式会社（出資先）

- 組み込み機器向けにムービーコーデックの技術供与
- 大手メーカーのカラオケ選曲端末の告知サービスに採用
- 自動車メーカー向けにも採用検討（評価用ライセンスを付与）

商号 : エスディーテック株式会社  
代表者 : 代表取締役社長 川端 一生  
所在地 : 東京都港区港南2-11-19



## ザインエレクトロニクス株式会社

- 車載機器や事務機器等向けで両社知見を生かした共同開発を検討

商号 : ザインエレクトロニクス株式会社  
代表者 : 代表取締役社長 高田康裕  
所在地 : 東京都千代田区神田美土代町9-1



## その他（検討中）

- 自動運転関連でのシステムLSI開発の連携を検討
- 定評ある公開自動運転ソフト開発者との共同研究
- 大学・自動車メーカー・車載部品メーカー・行政関係との連携を模索



本資料に記載の予想数値を含む将来に係る情報は、現時点における仮定を前提としています。

実際の業績は、今後のさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

本資料の一部または全部を弊社の許可なく、転載・複製することのないようお願い申し上げます。